

腎機能血液検査データ提供書

ご依頼医療機関名 _____

患者様氏名 _____

造影剤使用画像検査予定日 _____

検査（採血）日 _____

検査データ

クレアチニン (CRE)	尿素窒素 (BUN)
mg/dL	mg/dL

※ご記入いただき、造影剤使用画像検査予定日の前日（土・日・祝祭日を除く当院稼働日）

までに地域医療連携室へFAXにてご送付をお願いいたします。

※検査データにつきましては、造影剤使用検査予定日より3カ月以内に実施のデータを有効と致します。

※FAXご送付先 077-534-8419

独立行政法人地域医療機能推進機構

滋賀病院 地域医療連携室

《滋賀病院整理欄》

データ有り	紹介元で実施	当院で実施

ヨード造影剤使用の造影検査説明書

独立行政法人 地域医療機能推進機構 滋賀病院 放射線科

CTなどの画像検査において、ヨード造影剤を用いる（静脈に注射して使用）ことにより、病気の状態がより正確に把握でき、今後の治療へ非常に役立てることが出来ます。今回、ヨード造影剤を用いる画像検査をお受けいただくにあたり、副作用などについて以下にご説明致します。

1. ヨード造影剤の体への影響（副作用）について

①アレルギー反応

近年造影剤は改良され、以前よりアレルギー反応は起こりにくくなっています。検査直後から症状が出る場合が多いですが、稀に1日以上経過してから症状が出る場合もあります。

- ・軽症：かゆみ、嘔吐、蕁麻疹、紅潮、くしゃみ、のどの違和感など（約100人に1人・1%）
- ・重症：血圧低下、息苦しさ、意識消失（約1万人に1人・0.01%）
- ・最重症：極めて稀ですが死亡に至った例もあります。（約40万人に1人・0.00025%）

アレルギー体質の方はリスクが高くなりますので、アレルギー防止のお薬を事前に使用したり、医師の判断により検査を中止することがあります。

②腎臓への影響

腎機能が悪い場合、ヨード造影剤を使用すると、腎機能が悪化することがあります。腎機能が悪い方については、腎防護処置（十分な輸液など）を実施した上で検査を行ったり、医師の判断により検査を中止したりします。腎透析を受けておられる患者様の場合、造影剤使用后、必ず検査当日中に腎透析を受けてください。

③問診

過去に造影剤でアレルギー反応を起こされた事が無いか、アレルギー体質の方かどうか、腎機能の異常が無いかなどについて問診票を記入いただいております。造影剤使用検査の安全を確保する上で重要ですので、ご協力をお願い致します。

2. 当院の造影検査における安全対策について

当院においては、副作用の軽減のために、医師が必要と判断した場合、ヨード造影剤使用に際して250mLの点滴を実施しています。また、血液検査データより腎機能に異常が無いか事前に確認させていただきます。これは腎機能の状態が不明な方に造影剤を使用すると、検査後に腎不全などの予期せぬ副作用を起こす可能性があるためです。ご依頼いただいた医療機関で腎機能検査を実施されていない等、腎機能データが不明の方につきましては、当院で造影剤使用前に採血を行い、腎機能検査を実施させていただきます。この場合、腎機能が一定以上悪い方につきましては、造影剤使用を中止させて頂く場合が有りますので、ご了承いただきますようお願い致します。なお、腎機能検査には約1時間要しますので、当院で血液検査を実施させていただく方につきましては、検査予約時間の1時間前にはご来院いただきますようお願い致します。（当院で血液検査の実施が必要な方につきましては、ご予約時にご案内致します。）

3. 造影剤注入時の合併症について

造影剤の注入速度は2~3ml/秒と速いため、造影剤もれが起こり、注射部位がはれる場合があります。通常は数日で治癒しますが、はれや痛みなどの症状が強い場合、治療が必要となる場合がありますので下記連絡先へご連絡をお願い致します。

独立行政法人地域医療 機能推進機構滋賀病院

077-537-3101（代表）

①地域医療連携室（平日の時間内：8：30～17：15）

②時間外救急受付（上記以外の時間）

造影剤を使用した画像検査における腎機能データ事前提出についてお願い

独立行政法人 地域医療機能推進機構 滋賀病院 放射線科

平素はCT、MRI等の画像検査を当院へご依頼いただき、誠に有り難うございます。

さて、この度、当院では造影剤を使用した各種画像検査におきまして、患者様の安全確保のため全患者様を対象として、事前に腎機能評価を実施させていただくことと致しました。また、併せて造影検査を受けられる患者様への副作用等の説明書を新たに作成致しました。

つきましては、今後、造影剤を使用した各種画像検査をご依頼の場合、下記の手順へ変更させていただきます。お手数をおかけ致しますが、何卒、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

記

1. 造影剤を使用した各種画像検査をご予約後、速やかに下記用紙をFAX送信させていただきます。
 - ①「ヨード造影剤使用の造影検査説明書」と「ヨード造影剤使用の造影検査問診票」、
又は、「MRI造影検査説明書」と「MRI造影検査問診票」
 - ②「腎機能血液検査データ提供書」（当院で腎機能検査を検査当日に実施する場合は除く）
2. 「ヨード造影剤使用の造影検査説明書」又は「MRI造影検査説明書」は患者様へお渡しいただき、検査までにお読みいただくようご案内をお願い致します。
3. 「ヨード造影剤使用の造影検査問診票」又は「MRI造影検査問診票」は患者様へお渡しいただき、患者様ご自身でご記入（代筆可）の上、画像検査当日にご持参いただきますようご案内をお願い致します。
4. 3ヶ月以内の腎機能データがある場合、「腎機能血液検査データ提供書」に貴院でのデータをご記入いただき、検査前日までに当院・地域医療連携室へFAX送信（077-534-8419）をお願い致します。なお、貴院にて3ヶ月以内に腎機能検査を実施されていない場合、可能であれば画像検査日までに貴院にて血液検査を実施いただき、検査結果が出次第「腎機能血液検査データ提供書」のFAXをお願い致します。
5. 3ヶ月以内の腎機能データがない場合、患者様のご了解を得た上で、検査当日に当院で腎機能検査を実施させていただきます。なお、当院で実施させていただく場合、採血が必要である事を事前に貴院にて患者様へご説明をお願い致します。また、検査に約1時間程度必要となりますので、画像検査ご予約時間の1時間前にご来院いただきますよう併せてご案内をお願い致します。

<注意事項>

- * 血清クレアチニン値が2.0mg/dl 以上の場合、原則として造影剤を使用した検査を実施致しません。
- * 血清クレアチニン値が1.2~2.0mg/dl未満の場合、補液や使用する造影剤の減量などの対応を行い造影剤を使用した検査を実施致します。
- * 腎透析を受けておられる患者様の場合、ヨード造影剤については検査当日中に透析をしていただければ使用可能です。しかし、MRI造影剤（特にガドリニウム製剤）は原則使用することはできません。
- * 腎機能検査（クレアチニン値測定）は、造影検査予定日より3ヶ月以内のデータでお願い致します。なお、直近の実施が3ヶ月より前の場合、今回の画像検査にあたり貴院又は当院で腎機能検査を実施することが必要となります。

以上

今回のお願いの背景：CTやMRI検査においては、造影剤を使用することで有用な情報も得られますが、副作用発生のリスクもあります。特に腎機能が一定以上低下した方では、腎不全の発症などの重篤な副作用が出現する可能性があります。このリスクを軽減するためには、造影検査実施に際しては、腎機能低下（クレアチニン値などで評価）やアレルギーの有無を事前に把握して実施することが重要です。患者様の安全確保のため、何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

ヨード造影剤使用の造影検査問診票

独立行政法人 地域医療機能推進機構 滋賀病院 放射線科

☆事前にご記入いただき、検査日にご持参下さい。

☆当てはまる箇所に『レ印』を入れてください。また、当てはまる箇所の（ ）の中には具体的な言葉をお書きください。

- アレルギー疾患の有無について
なし 喘息（治療中 治療していない） 花粉症 アトピー性皮膚炎
アレルギー性鼻炎 食物、薬剤アレルギー（ ） その他（ ）
- 過去のヨード造影剤の使用歴について
なし CT造影 腎盂造影 血管造影 その他（ ）
その際、副作用はありましたか？
なし あり（症状： ）
- 腎臓の病気や機能が悪いといわれたことがありますか
なし あり（病名： ） わからない
- 活動性の高い甲状腺疾患（バセドー病）について
なし あり
- その他、以下の疾患といわれたことがありますか。（禁忌疾患の該当について）
なし 褐色細胞腫 多発性骨髄腫 マクログロブリン血症 テタニー
- 糖尿病と診断されたことはありますか。また、治療薬をお飲みですか
なし あり（薬の名前： ）
- その他、検査について気になることなどがあればお書きください。
（ ）

ヨード造影剤使用の造影検査説明書の確認書（検査前にご記入下さい）

私はヨード造影剤を使用した造影検査を受けるにあたり、副作用などの危険性についての説明書を熟読しました。その内容を十分に理解した上で、ヨード造影剤を使用した造影検査を受けます。また、万一副作用や合併症が起こった際には、それを軽減させるための必要な処置を受けることに同意します。

平成 年 月 日

本人署名

代理人署名（続柄）

_____ () _____

（注）問診票を確認した上で、当院放射線科医師の判断で造影検査を中止することがあります。